

里ちゃんだより

里庄町教育委員会

電話 0865-64-7212



里庄町教育委員会 教育長 杉本 秀樹

町民の皆様方には、教育行政の推進につきまして、平素より何かと大変お世話になっておりますことに、心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、里庄町では、「未来を拓く人づくりと文化活動の展開」を基本目標として、教育行政の推進を図っています。里庄町の次代を担う人づくりを推進するためには、学校、家庭、地域が一体となって取り組むことが大切です。また、大人も子どもも夢や目標に向かって、いきいきと生活できるように、地域に根ざした、文化、芸術、スポーツ等を生涯にわたって学び、楽しむことができる環境づくりを進めてまいります。

本年度は、「さとしょう未来塾」の内容を充実させ、スタートを切りました。地域の皆様のお力をいただきながら、子どもたちにとって実のある取り組みにしていきたいと考えています。内容については次ページに示しておりますので、ご覧ください。

今後とも皆様方の一層のご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

里庄町の教育目標（平成29年度）

「未来を拓く人づくりと文化活動の展開」

1 生きる力を育む学校教育の推進

- ・学校教育「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」
認めること、落ち着いた集団の確立、主体性の育成、授業改善
学校給食、基礎・基本の徹底、あいさつ
言語活動の充実による表現力の育成
(論理的に書く力、コミュニケーション力)

- ・家庭教育（認めること、基本的な生活習慣、しつけ、あいさつ、家庭学習）
- ・地域の人々との連携

2 心豊かで生きがいを育む生涯学習の推進

- ・地域社会の教育力の向上、地域人材の活用
- ・町民との協働によるまちづくり活動の推進

3 やすらぎとるおいを感じる芸術・文化の振興

- ・先人の偉業に学び、地域に受け継がれてきた伝統・文化の伝承
- ・町民の主体的な文化活動と世代を超えての人々の交流

4 生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動の振興

- ・スポーツ・レクリエーション活動の推進
- ・スポーツ指導者の養成

5 異なる国や地域・人との交流活動の推進

- ・幼稚園・小・中学校における、国際理解教育・英語活動の推進
- ・国際交流事業の推進を通じて、世界の人々との友好親善の精神を育成

「さとしょう未来塾」について～子どもの居場所づくり、地域教育力の向上を目指して～

里庄町内の小・中学校の子どもたちの健やかな成長を応援するため、昨年に引き続き今年も「さとしょう未来塾」を実施します。

1 「里ちゃん寺子屋」

子どもたちが自分で学習ができるように、学習習慣を身につけることを目的に、毎月1回土曜日に開催しています。ボランティアの方が子どもたちの学習を支援していただきます。参加者が相互に影響し合い意欲が高まるとともに、落ち着いて勉強する習慣がつくと、学力もついてきます。

多くの小学生・中学生が参加して、力を伸ばしてほしいと思います。

2 「里ちゃんチャレンジ・ワールド」

町内の優れた人やモノを総動員し、子どもたちに様々な体験活動を提供します。本年度は、多種多様な体験ができるよう、大幅に機会を増やし、土・日曜日、夏季休業日を中心に実施します。

一緒に活動する人や指導者・地域の人とふれあうことで、互いの良さを知ったり、自分自身の隠れた才能を発見したりすることができるかもしれません。

どちらの事業も、里庄町の未来を築く子どもたちを育てる事業であり、情報提供と支援をしてくださるボランティアの方々が必要不可欠です。ご協力をお願い申し上げます。

教育コーディネーター 武政 寛治



スマートフォン・ゲームの適切な利用についてのお願い

子どもたちが、スマートフォンやゲームを長時間する中で、ネット上のいじめや犯罪被害につながるケースが、大きな問題となっています。また、健康面の心配や学習時間の減少も指摘されています。ご家庭で、家庭でのルールを子どもとしっかり話し合い、一緒に決めていただき、きちんと守っていくようにご指導をよろしくお願いいたします。

里庄町では、統一ルールとして、「使うのであれば午後9時までの使用とする。家庭の事情により、家庭内のルールが弾力的になる場合も考えられるが、友達等には、午後9時以降はメールやラインを送らないようにする。」としています。一人ひとりがルールを守り、家庭、地域で見守ることにより、子どもたちの健全育成を図ってまいりたいと考えますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。※各家庭での徹底をお願いいたします。

教育委員会 天野 正彦

教育相談日のお知らせ

日時 毎週 月曜日・火曜日・水曜日（原則）
午前9：00～12：00 午後1：00～5：00

場所 「里庄むつみ会館」（里庄町里見1004）
相談を希望される方は教育委員会事務局（0865-64-7212）まで
（ご希望日時が重なった場合、調整させていただきます。）

担当者 教育相談員 栗尾康子



裏面に続く

魅力ある授業づくりと自己肯定感を高める集団づくりの取り組み

里庄中学校長 田原 直樹



平成29年度は、1年生93名、2年生98名、3年生93名の計284名、10学級でスタートしています。里庄中学校は、創立以来JRC（青少年赤十字）に加盟し、その理念を取り入れた教育を推進しています。「2分前行動ができる」「はきものをそろえることができる」「あいさつができる」などの素晴らしい伝統をもつ学校です。今年度も、昨年度に引き続いて、生徒の自己肯定感を高めることを目指して、「授業づくり」と「集団づくり」を研究の2本柱とし、学校教育目標である「心豊かに学ぶ生徒の育成」を目指していきます。

【魅力ある授業づくり】

・どの生徒も授業の中で、「分かった」「できた」を体感できる授業を目指します。



- ・パソコンや実物投影機等のICT（情報機器）を効果的に使うことで、生徒の興味・関心を高めていきます。
- ・授業の中に、二人組での学習やグループでの学習などの、学び合いを取り入れた協同学習を推進します。

【自己肯定感を高める集団づくり】

・どの生徒も学校生活の中で、お互いを認め合い、高め合える集団を目指します。



- ・学級活動や総合的な学習等の時間を利用して、SEL（社会性と情動の学習）の手法を取り入れた学習を進めていきます。

また、今年度の生徒指導の目標を、当たり前のことが当たり前でできる「凡事徹底」とし、生徒会の「里中3つの誇りプロジェクト」と連携して取り組んでいます。

- 特に、
- ① あいさつができる
 - ② 美化（掃除）がきちんとできる
 - ③ 2分前着席（時間が守れる）

を重点目標として、小中共通の課題としてとらえるとともに、共通歩調で指導を行っていきます。

さらに、教育に対する関心が高く協力的なPTAや地域の方々と連携を図りながら、様々な取り組みを進めていきたいと考えています。



授業研究



まこもたけの栽培

○家庭との連携

- ・スマートフォンやゲームの時間の縮小など、生活習慣の改善とともに、家庭学習の時間確保と充実に取り組みます。

○地域との連携

- ・まこもたけの栽培、チョボラ等の体験活動を中心に、地域の方々のご支援をいただきながら充実させていきます。

里庄中学校では、今年度も多くの皆様方のご協力をいただきながら、教職員一丸となって努力していきたくと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

心豊かでたくましい里見っ子の育成をめざして

里庄東小学校・東幼稚園長 今井 豊



287名の児童一人一人が安心感をもって、伸び伸びと自分の力を発揮でき、よいと思うことを進んで行ったり、合意形成したりできる学校を目指していきます。そして、六年生が手本となって、「めざす児童像」の「進んで学ぶ子」「元気な子」「助け合う子」の3つを目指します。具体的には、次の通りです。

(1)進んで学ぶ子

- 表現力の向上（聞く・話す・書く活動で）
- 基礎・基本の定着（振り返り・反復練習で）
- 思考の深まりと充実感（工夫・適切な支援で）
- 家庭学習の充実（学校・家庭の連携で）

(2)元気な子

- 進んで運動
- 生活習慣づくり
- 体力の向上への意欲
- 健康増進への意欲

(3)助け合う子

- あいさつ
- 気持ちを考える
- よさを認める
- 人を大切にする
- 温かい言動



頑張った応援合戦

東幼稚園は、本年度くま組・りす組合わせて38名です。幼稚園においても、小学校の学びの土台となる関心や意欲を、遊びを中心とした活動の中で育てていきます。本年度も、町民の皆様の温かいご支援と見守りをいただきながら、里見の子をよりよく育てていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

里西っ子の「生きる力」を育てる（幼・小）

里庄西小学校・西幼稚園長 松原 修



里庄西小学校は全校児童数350名で平成29年度をスタートしました。「切磋琢磨」の校訓、教育目標「里西っ子の生きる力を育てる」のもと、「よく考え進んで学ぶ子ども」「仲良く助け合う子ども」「明るく元気な子ども」の育成を目指しています。具体的には次のことを重点に、PTA、地域、町内小中学校と連携しながら取り組みを進めていきます。

(1)「よく考えて進んで学ぶ子ども」を育てるために

- 学ぶ楽しさ、できる喜びを感じる魅力ある授業づくり
- 基礎・基本の徹底
- 伝え合う活動で表現力を育成
- 意欲的に進める家庭学習の充実

(2)「仲良く助け合う子ども」を育てるために

- 人・時間・協働を大切にする生徒指導等
- 道徳指導の充実
- 認めて伸ばし自己肯定感を育む学習指導等

(3)「明るく元気な子ども」を育てるために

- 体力づくりの推進
- 基本的生活習慣の定着
- 食堂給食の充実と食育の推進



意欲的に学ぶ子どもたち



園児の栽培活動

西幼稚園の本年度の園児数は48名です。小学校と一貫した教育目標を設定し、遊びを通して「意欲をもってがんばる子」「思いやりのある子」「元気な子」を育て、小学校への発展的な接続を図っていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。